

学校だより



かきた

＜学校教育目標＞

「**自分のよさ(知性・感性)を発揮し、心豊かにたくましく生きる子ども**」を育成する

かしこく きよく たくましく

学校ができること

校長 熊倉 秀幸

5月後半から、例年に比べて朝の天気予報を見ても、はっきりしない曇り空で念のために傘を!と言われる日が多く洗濯物も気になります。一方で、日中の気温が急に高まる日があり、じめじめとして熱中症への備えも気になるそんな時期にもなりました。保護者や地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。日頃より本校の教育活動に対して、ご理解とご支援をいただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。

さて、もう1か月前になってしまいますが、5月2日に全校遠足に出かけました。当日は天気がとても悪く、9時過ぎから雨予報が出ていて、朝からぱらぱらと降っていました。児童は大変楽しみにしていて、高学年は班活動の準備もしっかりしていたことを知っていました私は、雨さえ降らなければ公園に行きたいと考えていました。出発の時、願いが通じたようで雨はまだ降っておらず、予定を少し早めて出発!公園で遊ぶことができました。しかし、天気には抗えず、30分ほど遊んだ時点で強い雨が降り出したため、遊びを打ち切りにして戻ってきました。と、ここで奇跡が!学校に着いた後に雨が上がり、校庭が使えて班での遊びを最後までやりきることができました!雨でぬれてしまった児童も多かったのですが、多くの子が楽しかったと話していました。高学年は、班員へのやさしい気配りや落ち着いた態度で接している姿を目にすることが多く、大変嬉しくなりました。また、困っている友達には手助けをしてやさしく相談にのってあげていた児童も多くみられました。全校児童にとって楽しく遊ぶことだけでなく、集団で活動してお互いに高め合う場面も多くみられた全校遠足でした。当日の天候も含めて、保護者の皆様にはご心配をおかけしたことと思います。本当にありがとうございました。



現在の学校での授業には、タブレット端末を利用して動画を見たりオンラインで繋いだりして参加するなどの場面も多くあります。しかし、やはり実際に体験して感じたり活動することで理解したり学んだりすることは、オンラインでの経験よりも強い印象を残して積み重なり、理解を高めることにつながるということが様々な研究からわかってきています。また、お互いに対する気持ちや気遣い、感謝の気持ちはオンラインでは十分には伝わらないことも多くあると思います。より良い経験を積むために、かすみ北ではこれからも皆様のご理解をいただきながら、子どもたちの豊かな心が成長するように、学校という集団での生活を通して子供たちが体験できること、あるいは感じ取れるものを大切にして活動してまいります。

他人と最もうまく協力できる人が最大の成功を収めることにある。(アンドリュー・カーネギー)